

代々木山谷小学校「2026年度 未来の学校ビジョン」

～自分が幸せに・周りの人も幸せに～

子どもも大人も笑顔あふれる学校

○子どもも大人も笑顔あふれる学校

温かな人間関係をもとに、児童・教職員が生き生きと楽しんで活動する

○切磋琢磨し、成長を実感できる学校

互いの考えを大切にし、対話を通して学びを深め、共に成長を実感する

○未来に向けて、変化し続ける学校

サムシング・ニュー（前例踏襲せず）、変化を作り出し、チャレンジし続ける

○誰も置き去りにしない学校

どの子にも居場所をつくり、学びの個別最適化を目指す

○地域を愛し、地域に愛される学校

地域の宝である子供たちを家庭・地域と連携し、共に育てる



子ども主体の「未来の学校づくり」の推進

「子ども発」「子どもの力」で自分ごとの学びをデザイン

- 自他ともの幸福を考え、「**子どもの力で誰も取り残さない**」を実現する（温かい居場所づくりの主体者）
- 子どもの力**で「楽しい学校づくりプロジェクト」（ルールメイキング・行事の運営・子ども企画）
- 子どもが学校運営に参画できる場をつくり、任せる（子どもサミット・子ども会議・委員会）
- シブヤ未来科で「**子ども発**」の学びを創り出す（問い続けて、深め、自分事で行動変容へ）

安全・安心に挑戦できる環境

自他共の幸福・誰も置き去りにしない学校

- 温かいコミュニケーション**による自尊感情の育成
- いじめで困る子をゼロにする学校（未然防止・早期対応・チーム対応）
- 「子どもあいさつ隊」で全員があいさつ名人
- 教育ダッシュボードを毎週確認し早期対応に活用

学びのアップデート（未来の学校の実現）

対話で学びを深める・効果的なICT活用

- 「**子ども発**」「**子どもの問い**」で学びをつくる
- 子どもの言葉でつくる授業・相手意識の向上
- ICTを効果的に活用し、自己の学びを広げる
- デジタル・シティズンシップを身に付け、相手意識を高め、他者と学びを広げる

校務DXへの取組（働き方改革）

効率のよい運営で教員に余白をつくる

- 資料のデータ化とAIの効果的な活用
- システム化**・見える化で属人化からの脱却
- 時間対効果を意識した業務推進・働き方改革
- メールシステムを活用した**ペーパーレス化**
- 定時退勤日の設定とハッピー休暇等の推進

子どもの未来を地域と共創する学校

学年チームの強化・PTA・地域との連携

- 交換授業や授業形態の工夫で**学年チーム力のアップ**
- ボランティア推進・外部人材の効果的な活用
- 「春の小川の小学校」を誇りに、地域愛を育む
- 学校・保護者・地域が学校を軸に対話で繋がる
- 開かれた学校・**いつでも Welcome!**